

騒音特定施設等設置 (使用) 届出書

年 月 日

(宛先) 太田市長

住所  
届出者  
氏名 ㊟

群馬県的生活環境を保全する条例第64条第1項 (第65条第1項) の規定により、騒音特定施設等の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			※整理番号				
工場又は事業場の所在地			※受付年月日 年 月 日				
工場又は事業場の事業内容			※施設番号				
常時使用する従業員数			※審査結果				
△騒音又は振動の防止の方法			別紙のとおり		※備考		
特定施設の 種類	騒音特定施設・振動特 定施設の別		型 式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
	騒音特定 施設	振動特定 施設					

備考

- 1 特定施設の種類の欄には、群馬県的生活環境を保全する条例施行規則別表第12又は別表第13に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 △騒音又は振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、騒音に係るものにあつては、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要及び振動に係るものにあつては基礎の防振措置、防振溝の設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面・表等を利用すること。
- 3 騒音特定施設・振動特定施設の別の欄の記載については、該当の欄に○印を記載すること。
- 4 ※印の欄には、記載しないこと。
- 5 届出者が法人の場合は、「住所」とあるのは「主たる事務所の所在地」と、「氏名」とあるのは「名称及び代表者氏名」とすること。
- 6 届出書及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

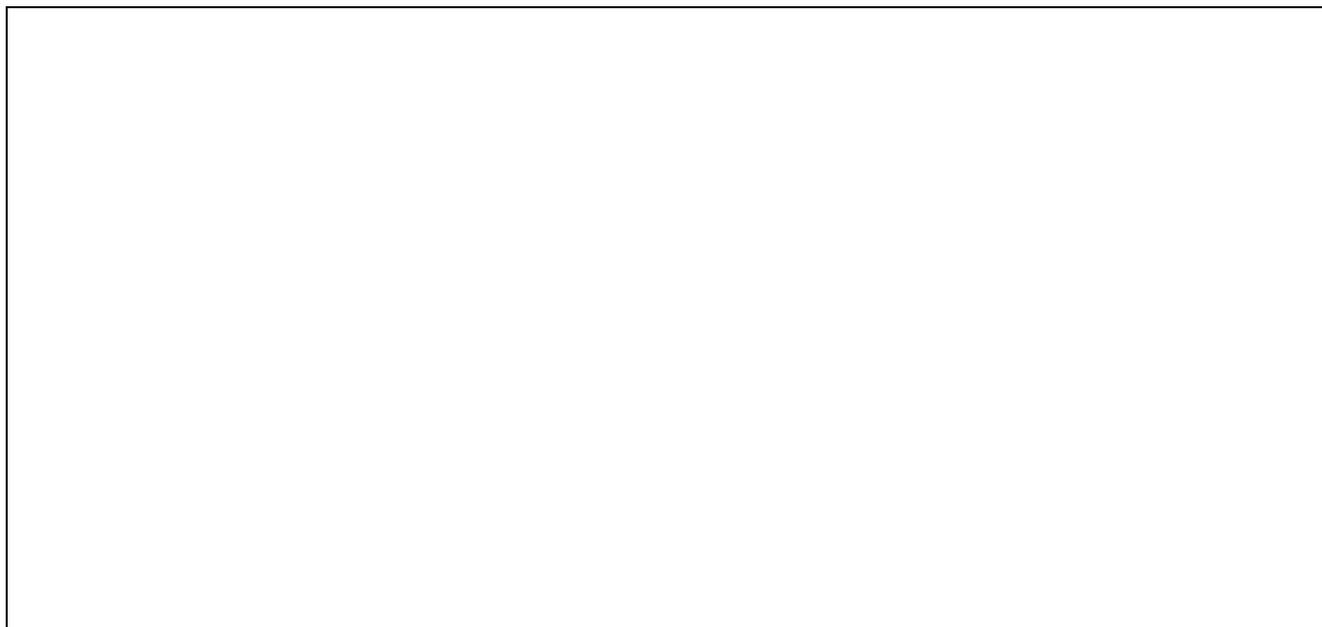
## 騒音の防止の方法

音源の対策	防音装置の設置	防音の方法		
		設置場所・状況	別紙のとおり	
	(該当する場合のみ記入)	消音器の設置	種類・構造	
設計減音量			dB (デシベル)	
設置場所・状況			別紙のとおり	
建屋等による対策	建設物の概要	構造	造 階建て	
		床面積×高さ	m <sup>2</sup> × m	
		壁・窓・扉・換気口等の寸法・位置	別紙のとおり	
	遮音の方法	外壁材料・厚さ		mm
		内壁材料・厚さ		mm
		屋根の材料・厚さ		mm
		屋根内壁材料・厚さ		mm
		窓の材料・厚さ		mm
		扉の材料・厚さ		mm
		床の材料・厚さ		mm
該当する場合のみ記入	室内吸音の方法	吸音の材料		
		設置場所・状況	別紙のとおり	
	遮音壁の設置	塀の材料・厚さ		mm
		設置場所・状況	別紙のとおり	
付近住宅との最短距離		m		
その他の対策				
今後の防音計画				

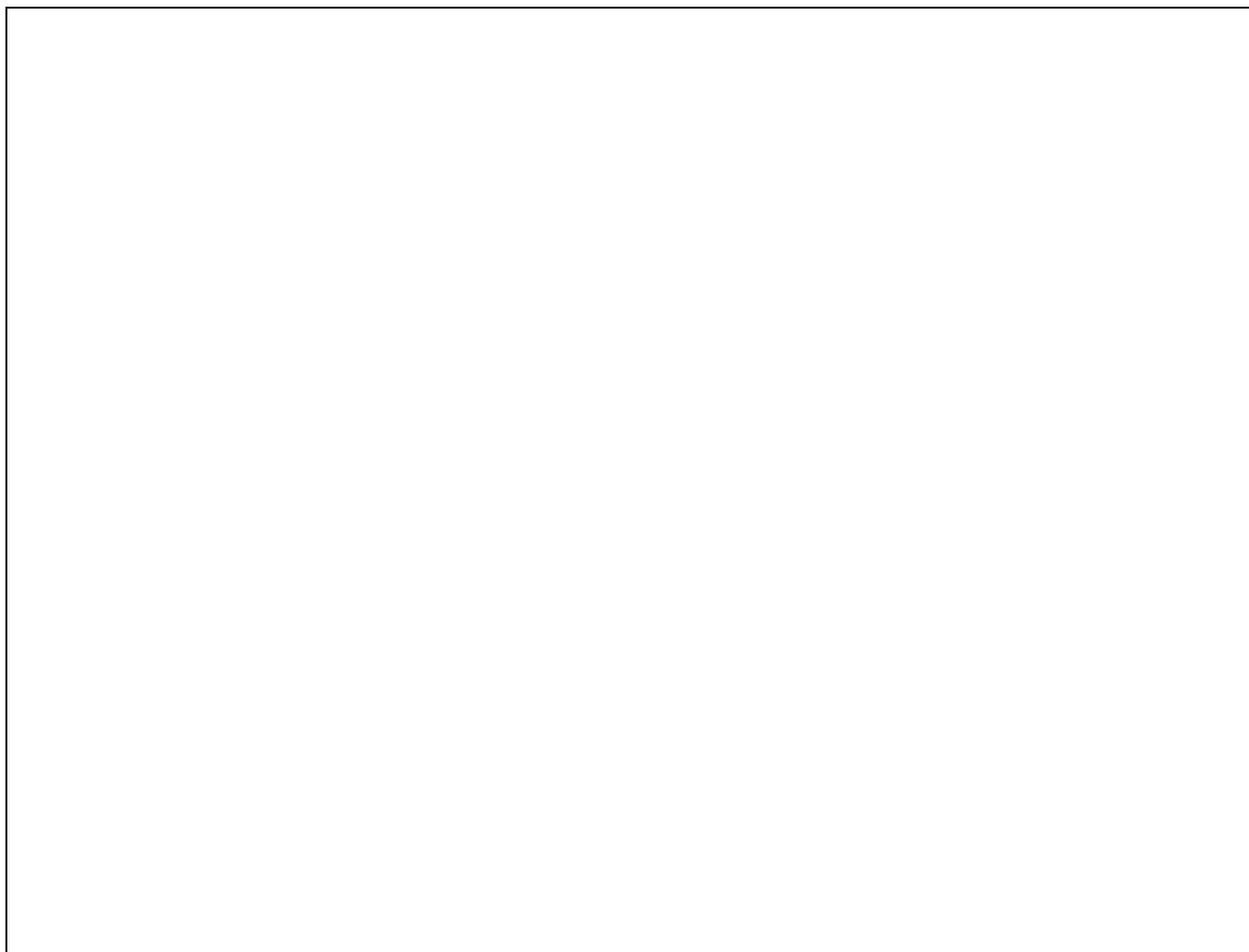
## 振動の防止の方法

防振装置の設置 (該当するものに○印)	<ul style="list-style-type: none"><li>・固定基礎</li><li>・吊り基礎</li><li>・防振ゴム</li><li>・空気ばね</li><li>・コイルばね</li><li>・低振動機械</li><li>・特になし</li></ul>
防振のための溝	<ul style="list-style-type: none"><li>・有り 深さ ( ) m</li><li>・なし</li></ul>
その他の振動防止対策	
付近住宅との最短距離	m
今後、振動の防止に関して講じようとする措置	

工場内配置図 [特定施設（主要機械）について]



近隣周辺の略図 [敷地境界から工場周辺約50m範囲]



## 事業所概要

1. 50m以内に病院・学校の有無 (有・無)
2. 業種(主要製品) \_\_\_\_\_ ( )
3. 事業場従業員 \_\_\_\_\_ 人 総従業員 \_\_\_\_\_ 人(全社員)
4. 操業時間  
開始時間 ( ) 時 ( ) 分 ~ 終了時間 ( ) 時 ( ) 分  
定時残業 ( ) 時 ( ) 分
5. 敷地面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 建物面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>
6. 資本金 \_\_\_\_\_ 万円(法人のみ記入)
7. 本社 電話番号 ( ) \_\_\_\_\_  
事業場 電話番号 ( ) \_\_\_\_\_
8. 担当部課名 \_\_\_\_\_
9. 担当者名 \_\_\_\_\_

---

以下は、市環境政策課で記入します。

事業場所在地域

第 [ ] 種区域 用途区域 [ ]

メッシュコード [ ]